

委員会行政視察レポート

各委員会は担当する課題についてさまざまな調査、研究を行っています

総務委員会

熊本市では、中長期的なまちづくり構想に役立てるための調査研究活動を行うとともに職員の政策形成能力の向上を図るために設置した都市政策研究所（調査・政策研究、情報収集・発信、人材育成の機能を有する）の組織や取り組み等について調査しました。また、長崎市では、公共施設マネジメント基本計画の策定や市庁舎建設計画について調査し、福岡市では、職員による不祥事防止対策について調査しました。



熊本市役所



冬月荘（釧路市）

保健福祉委員会

帯広市では、市内の全小学校に公設の児童保育センターがあり、指定管理者によって学童保育が運営されています。また、家庭教育学級では保護者が自発的に学習し家庭の教育力を高めており、それらの取り組みを調査し、釧路市では、3つの自立観（日常生活自立、社会的自立、就労自立）から釧路モデルを構築し、生活保護受給者に自立支援プログラムを実施しており、そのうちの学習支援を実施している冬月荘を調査しました。

環境消防水道委員会

静岡県地震防災センターでは、大規模地震に対応するための知識の普及啓発や防災意識の高揚を図るための取り組みを調査し、地震体験コーナー、TSUNAMIシアター等の施設を視察しました。相模原市では、レアメタルの再生を促進するため、携帯電話等の使用済み小型家電リサイクル事業について調査し、横浜市菊名ウォータープラザでは、水道水を使用して冷房効果を高める光触媒カーテンウォールシステムの実証実験について調査しました。



相模原市役所



桜の馬場 城彩苑（熊本市）

経済委員会

佐世保市では、専門職員を配置した有害鳥獣対策室を設置し、市・地域住民・JA等が一体となった広域的な対策を講じることでイノシシ被害が減少しており、その取り組みや今後の課題等について調査しました。熊本市では、観光交流施設の桜の馬場 城彩苑において、熊本城周辺におけるにぎわいの創出について調査し、福岡市の中央卸売市場では、施設の維持管理、移転整備に向けた取り組み等を調査しました。

市民文教委員会

薩摩川内市では、平成21年度から全中学校区で「連携型」小中一貫教育を推進しており、小・中学生の交流活動や教員の授業交流を通しての成果や今後の課題等を調査しました。また、熊本市では、25年度で3回目を迎える熊本城マラソンについて、大会の運営面、財政面から調査し、北九州市では、ESDに関するアジア太平洋地域の国際会議に多くの熱心な市民が参加しており、ESDを広く浸透させるための取り組みや課題を調査しました。



北九州市役所

用語解説 ※1 【公共施設マネジメント】

地方公共団体等が保有、借り上げている公共施設を自治体経営の観点から総合的かつ統括的に企画、管理、利活用する仕組み